教育後援会について

教育後援会会長　　長谷川　有紀

父母等の皆様、新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。

武庫川女子大学 教育後援会は、1965 年に保護者会として発足し、在学生の父母等の皆様で組織され、本部と北陸、中国、四国、九州の４支部が置かれています。
皆様からお預かりしている会費をもとに、キャリア支援、学友会活動の支援、健康支援などを行っています。

毎年６月に開催される定期総会では、事業や予算の審議を行い、その内容は定期総会議事概要として、皆様にお届けしています。
定期総会には、各クラス担任の推薦によって選出された「評議員」の父母等の皆様にご出席をお願いしています。

主な活動行事としては教育懇談会があります。支部４会場（金沢、広島、高松、福岡）と本部会場（中央・浜甲子園・上甲子園キャンパス）にて８月から９月にかけて開催しています。
教育懇談会では、学生生活の現状についての説明、学科の先生方との個人懇談、在学生による就職活動体験談の発表や各種相談コーナーなどがあります。
父母等の皆様にとっては学生生活の現状を知る機会に、また学生の皆様には自身の学生生活を見つめ直す機会となり、大変好評をいただいていますので、是非ご参加いただきたいと思います。

教育後援会は、学生の皆様が安心安全で充実した学生生活を送ることができますように、より良い環境作りに取り組んでまいります。
今後とも教育後援会の活動にご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。